

## シリーズ「私の森語り」

シリーズ

## 「私のホホ語り」

もりかた



株式会社 メルセン  
代表取締役  
なかがわ たけと  
**中川 武人**

「命を利活用し 皮革製品に」

森林・林業との関わりの中で、  
様々な課題に挑戦されている方  
の取組を紹介します。



長野県下伊那郡松川町で生まれ育ち、今年で五十年間、皮革業界にかかわりを持ち、現在は皮革産業が後世に続くよう、後継者の育成にも取り組んでいます。

## ■活動内容

株式会社メルセンは、明治時代よりの皮革製造業者（タンナー）を親会社に持ち、技術の研鑽を重ね、現在の皮革製造及び商品加工を生業としてきました。

ダチヨウ（オーストリッヂ）、象など国際法にて利用が認められる「革」を世界各地から取り寄せ、「革」へと鞣してきました。

宮城県で水揚げされたサメの皮は、以前はゴミとして処分されいましたが、皮革業界もサステナブルな視点を持ち、捕獲・駆除した動物を有効活用する取組が必要だと感じ、サメ革の商品開発に取り組んできました。

また、牛以外にもワニやサメ、ダチヨウ（オーストリッヂ）、象など国際法にて利用が認められる「革」を世界各地から取り寄せ、革製造業者の仕事です。当社では、鞣した牛革を用いた家具用革・自動車用革の製造を主業務として行っています。



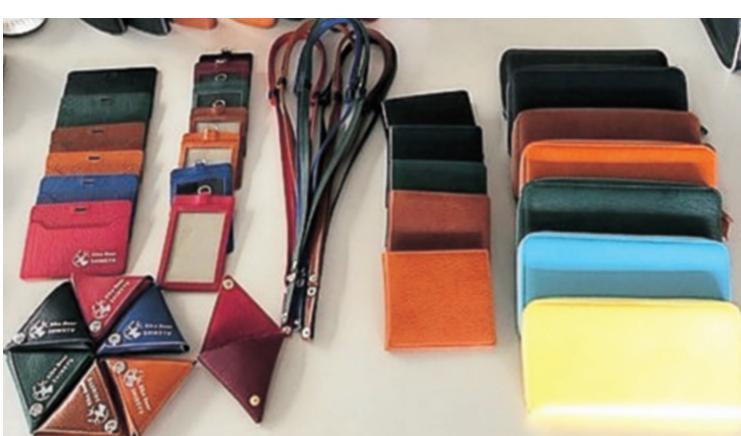
牛革より軽くなめらかで、表面がきめ細かい鹿革

現在は、長野県を中心に年間五千枚の鹿皮を鞣し、財布やバッグ等に加工しています。

## ■メッセージ

野生の鹿皮は個体差があり、安定した品質で製造することが難しく鮮度、傷等で歩留も悪く、採算面では厳しい革ですが、柔らかく暖かい手触りを持ち、良質な商品を製造することができます。

素材の良さを生かした優れた商品を作るよう努力してまいりますので、鹿革商品を手に取っていたとき、鹿革のすばらしさを感じ取っていただければと思います。



一つひとつ丁寧に作られた鹿革商品

## ○連絡先

〒395-00074

長野県飯田市松川町2211

TEL 0265-52-2711

<https://melsen.jp/>